

大学入試懇談会に出席して

編集部 廣田憲一(青山高)

日本数学教育学会主催による平成 25 年度大学入試懇談会が 5 月 19 日(日)に学習院大学百周年記念会館にて行われた。

講評や講演は、今後の都数研の研究会活動や授業等での指導に役立つ情報が豊富であった。

当日の概略を以下に示す。

入試講評	慶応義塾大学	前田 吉昭 先生
	東京理科大学	佐藤 洋祐 先生
	学習院大学	松本 幸夫 先生
	東京工業大学	柳田 英二 先生
	早稲田大学	渡邊 公夫 先生
	東京大学	河東 泰之 先生
	東北大学	竹田 雅好 先生
	京都大学	泉 正己 先生

講 演	「科学的マネジメント力育成のための統計思考力 ～不確実性の数理とデータサイエンス」	
	慶応義塾大学	渡辺美智子 先生

前半の入試講評における、講師の方からの講評をいくつか紹介する。

・受験生には論理的な説明力・表現力を身に付けて欲しい。記述式問題において、たとえ答えがあっても、文章での論述が不十分であれば完答にはならない。

・解答したら、是非その答えを吟味してもらいたい。たとえば確率を求める問題において、解答がマイナスの値や 1 より大きい値を堂々と書かれてしまうと、0 点より低い点を付けたくなくなってしまふ。

・受験生に対し、丁寧に手をかけて指導すれば、難関大学への合格はできるかもしれないが、与えられたものだけこなすレベルでとどまっている学生が多いように感じる。自主的に学習する姿勢を身に付けて欲しい。

・受験生の答案を見ると、見慣れていない問題に手を付けない傾向が見られる。解答をあきらめてしまうことによって、受験生はその問題の本質を見ずに、難問にしてしまっているのではないか。社会においては、誰も見たことのない問題に立ち向かっていく力が要求される。「解き方を教わっていないから解けない」ではなく、未知の問題でもひるまず立ち向かっていく力を身に付けて欲しい。

また、後半の統計に関する講演では、現在データ分析能力は企業におけるマネジメント等、世界的にどの分野でも求められる能力であることから、その必要性和重要性について詳しく語られた。統計学を学べる大学も増えている傾向にあり、また、高校生でも学べる学習コンテンツも多く存在する。

現場教員の関心の高いところとしては、この分野の力をペーパーテストにおいてどのように問うか、という点である。講演では、参考として「統計検定」等の紹介もあったが、今後の大学入試センターの動きに注目が集まるところである。

編集部だより

編集部長 萩原 聡(昭和高・校長)

平成 25 年度の編集部の活動予定を紹介します。

① 研究集録 50 号の発行

平成 26 年 3 月発行を目指して、取り組んでいます。特に 50 号ということで、特別企画を計画しました。研究集録の歩みを紹介したいと思います。そのため座談会を企画しています。

また、研究部とも連携して、各分科会による新学習指導要領に関するテーマでの研究を紹介いたします。

② デジタル会報の発行

この 10 年間、会報が途絶えていました。今年、年 3 回の会報を復活いたします。できるだけ最新の記事を心がけています。以前までの紙面による提供は止めて、デジタル会報として再出発いたします。事務局と連携して、都数研のホームページから閲覧ができるようにいたしました。

③ 研究集録に掲載する投稿論文募集

まだ、詳細は未定ですが、夏休み前までに、投稿論文の詳細をホームページにてご連絡いたします。

投稿論文は、「数学教育研究を通して高等学校の数学教育の発展を図り、社会の発展に貢献する」という東京都高等学校数学教育研究会の設立趣旨にかなった、実践に役立つ各分科会での研究、交流、協議の成果をまとめたものとします。また、最近の数学教育や生徒の実態についての私見や情報交換も含む内容のものとなります。なお、提出された投稿論文は、都数研にて、多数の場合には、本研究会にて選考させていただきます。

④ 編集部へのお誘い

今年も編集部への勧誘を積極的に進めてまいります。現在、編集部員は 19 名です。華々しい研究活動と違い、各分科会や研究協議での講演や発表などの様々な活動をまとめたり、原稿を依頼したり、集めたりと、地道な活動です。しかし、編集の企画、計画にも関わりながら、研究会の活動全体を知る機会にもなると思います。是非、奮って、ご参加下さい。

事務局だより

事務局世話人 田中啓之(戸山高)

1 会費納入のお願い

都数研の年会費は、個人会員の方は 1000 円、団体会員は 5000 円となっております(複数の分科会に参加されても、会費は同額です)。会費の納入方法は原則として銀行振込をご利用ください。振込先口座は下記の通りです。

銀行：三菱東京UFJ銀行 渋谷支店 普通口座 0128396

口座：東京都高等学校 数学教育研究会 庶務部 長津清明

(トウキョウトウカガッコウ スガノケイウケンキョウカイ ショムブ ナガツアキ)

銀行振り込み後、確認のため、振込日と銀行名をメールにてご連絡ください。メールの送信先は、info@tosuiken.jp です。

2 会員登録について

会員の継続登録は、原則としてメールまたはFAXによる登録をお願いしております。入会申込書などの詳細は、都数研ホームページ(<http://tosuiken.jp/>)をご覧ください。